



# 診察室の午後

白浜はまゆう病院  
泌尿器科部長 川嶋 秀紀

米国では、11月の第4木

曜日(Thanksgiving day) に入っていた。

大学内に一人で住んでい  
る気楽さからか、つい実験  
室に遅くまで残り、日付が  
連想される方も多いであろ  
う。

## 〈19〉 「感謝祭」

留学も4年目が終わろう  
としている1996年の秋  
も深まるころ、私は単身ア  
メリカに残り、大学内のゲ  
ストハウスに一人で住んで  
いた。子どもたちが通って  
いた現地の小学校は、夏に  
学年が終わるので、家族は  
8月の終わりに一足早く帰  
国していた。私は、その年  
の12月いっぱいまで研究に区  
切りをつけ帰国する予定  
で、研究の最後の追い込み

夜見いだした遺伝子から、  
やと目的のタンパク質を  
大量に作る事ができたの  
で、そのたんばくを夜通し  
分離装置のカラム(充填剤  
をつめたガラスの筒)にか  
けて精製し純化した。初め  
てその美しい、やや赤みが  
かった琥珀(こはく)色の  
液体を手にしたときは明け  
(ばんさん)には、皆さん

方近くになっていた。

ちょうどその日は、感謝  
祭で、懇意にしていたアメ  
リカ人の老夫妻のお宅に招  
かれていた。奥さまは退職  
された小学校の先生で、私  
の子どもたちに放課後、英  
語や勉強を教えてくれてい  
たのであった。

本当にご夫妻にはお世話  
になった。夏に、家を引き  
払い、家族が帰国した時、  
ガレージセールで処分でき  
なかつた荷物を、自宅に預  
かってもらい、私たち家族  
を空港まで送ってくれた。

感謝祭は、開拓者が初め  
ての収穫を神に感謝したの  
が始まりとされている。家

族・親戚が集まって食卓を  
囲むので、感謝祭の休日  
は、日本で言うとお盆やお  
正月のような帰省ラッシュ  
がよく報道される。ゲスト  
ハウスで少し眠って、午後  
お宅に伺つと、すでに家  
庭をもたれた息子さんたち  
ご家族が来ていて、晚餐  
に交じって七面鳥の丸焼き  
や伝統的な家庭料理を頂い  
た。

私が大学内のゲストハウス  
に移ったときも、ご主人に  
いろいろ手伝っていただ  
い。12月末の私の帰国の前  
には、ご自宅に泊めていた  
だき、奥さまには「アメリ  
カのMom(「お母さん」  
の略語)の言うことは聞き  
なさい」とまで言っていた  
だった。

ご夫妻のみならず、周り  
のアメリカ人の誠実さと親  
切がいまだに身にしみて有  
り難く、感謝してもしきれ  
ない。

ご家族が来ていて、晚餐  
に交じって七面鳥の丸焼き  
や伝統的な家庭料理を頂い  
た。